

Edo Kimekomi Ningyo

1

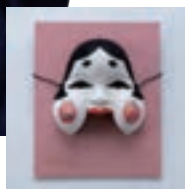
えどきめこみにんぎょう

江戸木目込人形

柿沼 利光



Toshimitsu Kakinuma



木目込人形作品

■小学校の時の図画工作の成績

高評価でしたよ。

■職人の道を志したきっかけ

家業の工房職人責任者の高齢化を解決するため、自らが人形師のもとで、人形づくりの基本を徹底的に学びました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

いろいろな産地の方と出会え、日本の優れた工芸を知れるところは魅力的です。一方、この1,2年の少子化で節句人形の需要がぐっと落ち込んでいて、時代の変換期と感じています。

■技術や製作でこだわっているところ

自らが愉しめる事にトライすることを心掛けています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

世界にKIMEKOMIを浸透させたいと思っています。インバウンドには可能性を感じています。ただ職人が少なく、作れないのが歯がゆいところです。現在では職人が弟子も取れない状況下の為、職人さんと共に安定したモノづくりができるよう仕組みを改善していきたいと考えています。

■TOKYO職人展に期待していること

若い方たちへの発信を大事にしているので、いろいろな方とお話できる事を楽しみにしています。

株式会社柿沼人形

〒343-0857 埼玉県越谷市新越谷1-21-11

TEL 048-964-7877

URL <https://kakinuma-ningyo.com>



START

銀製鍍金の技術で製作した器



2

とうきょうぎんぎ

東京銀器

上川 善嗣



Yoshitsugu Kamikawa

■小学校の時の図画工作の成績

「よくできる」評価でした。いろいろなものを作って、友人に披露していました。

■職人の道を志したきっかけ

江戸時代より続く銀師(しろがねし)の家系に生まれ、自然とその道に入りました。打ち出し鍍金の銀音と火の躍動に魅せられ、心技体を磨く道として志しました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

楽しいのは、自らの手で「用の美」を形にでき、お客様にリピートでご愛顧を頂けること。辛いのは、わずかな誤差や乱れが作品の品格に直結し、終わりのない作業をするため、常に時間と自己に向き合い志を鍛えることです。

■技術や製作でこだわっているところ

銀を金鍍で打つ時は、「音」「可視光線」「感触」を感覚で体現するため、古式に則った姿勢で「間合いと呼吸」を何よりも大事にしています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

日本伝統の精神を現代に活かし、未来へ繋ぐことです。かつて銀師が担っていた「生活と儀礼を支える技」を、現代の暮らしや国際的な文脈の中で再定義し、「道具に心を宿す伝統文化」の価値を次代に紡ぐことが目標です。

■TOKYO職人展に期待していること

職人の技にふれて、つくる喜びを知る夏に。五感で楽しむ体験から、日本のものづくりの魅力を感じてほしいです。

有限会社 日伸貴金属

〒111-0055 東京都台東区三筋1-3-13伊藤ビルF

TEL 090-2212-7294(担当:上川)

URL <https://www.nisshin-kikinzoku.com>



Tokyo Gink

Tokyo Ginki

とうきょう
ぎんき

東京銀器

中野
隆行

3

Takayuki Nakano



伝統技術の鍛金で
製作された作品

■小学校の時の図画工作の成績

5段階の3か4くらいだったと思います。

■職人の道を志したきっかけ

小さい頃から図工が好きで、中高生の時にシルバーアクセサリーに興味を持ち、自分で作ってみたいと思ったのが始まりです。

■職人の楽しいところ、つらいところ

鍛金彫金の緻密な技法で新たなデザインを模索し、作品が徐々に出来上がり、完成した時の達成感は何物にも代えがたいです。また作品が売れた時はうれしいですね。ただ、あと少しで完成のところで失敗して駄目になったときはやはり辛いです。

■技術や製作でこだわっているところ

地金を叩いている時に、シワが重なるように叩いてしまうと地金に割れてしまうので、一番気を遣うところですね。伝統工芸品は高いけど、量産品と違って同じものはないので愛着を持って長く使ってもらいたいと思っています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

今年、伝統工芸士試験があるので合格したいです。あと国内だけでなく、海外にも販路を広げて銀器の需要を高めたいですね。

■TOKYO職人展に期待していること

たとえば、ここで知り合った職人さんとコラボして商品を作れたら面白いと思いますね。

株式会社百夢

〒336-0035 埼玉県さいたま市南区松本4-13-8

TEL 048-844-5858

URL <https://www.creema.jp/c/hyakumu-net>

東京銀器
中野さんの工芸品に出会う

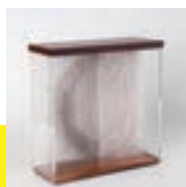
1回休み

東京くみひも
福田さんの工芸品に出会う

4

とうきょう
くみひも

東京くみひも



福田氏の作品

福田
隆太



Ryuta Fukuda

■職人の道を志したきっかけ

大学卒業後、創業136年の歴史をもつ家業の龍工房を継ぎました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

やりがいを持ち、日々取り組んでおります。

■技術や製作でこだわっているところ

17世紀以降、武家社会と町人文化の影響を受けながら確立された「東京くみひも」の技術です。その歴史的・文化的背景と職人たちが培ってきた精神を「組紐道」として継承することを目指しています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

伝統的なアイテムなどだけでなく、既成概念にとらわれず、現代のニーズを捉えた新商品の開発やハイブランドの店舗装飾も手掛け、組紐界に革新を起こすべく取り組んでいます。

株式会社龍工房

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町4-11

TEL 03-3664-2031

E-M ryukobo@silver.ocn.ne.jp



Tokyo Kumihimo

※東京額縁は事情により出展を取りやめる ことになりました。

とうきようがくぶち 東京額縁

栗原 大地



Daichi Kurihara

■小学校の時の図画工作の成績

“よくできる”でしたよ。(小学校は3段階評価)

■職人の道を志したきっかけ

学生時代に服飾デザインを学んだ後、縁に導かれ額縁職人の世界に入りました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

絵画という主役を引き立てる額縁の役割の中に芸術性を求められる奥深さに魅了されています。辛かったのは、技術を学ぶ機会もなく、師匠からは聞かないと何も教えてもらえなかったので、すべて自分から学んできたところですね。

■技術や製作でこだわっているところ

最近は、美術館等から額縁の修理依頼も増え、美術館では絵だけでなく額も見ているいろいろ勉強しています。150年の歴史ある江戸の技法を、多くの人に、さらに次世代へつなぐ伝道師としても活動しています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

ネットで検索しても額縁の情報がほぼない状態なので、自分で発信することが大切と感じ、いろいろ発信しています。

■TOKYO職人展に期待していること

他の職人さんと繋がれるのが魅力で、自分の成長の場所として大事に思っています。

株式会社富士製額

〒116-0001 東京都荒川区町屋6-31-15

TEL 090-2468-6942(担当:栗原)

URL <https://www.fujiseigaku.com/>

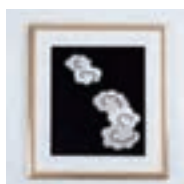
Instagram https://www.instagram.com/d1_frame/



栗原氏が製作した作品

5 東京額縁
栗原さんの工芸品に出会え

6 江戸刺繍
廣瀬さんの工芸品に出会え



廣瀬氏の作品

Sachiko Hirose

廣瀬 祥子



■小学校の時の図画工作の成績

5段階の4か5

■職人の道を志したきっかけ

短期大学の在学中に東京刺繍協同組合の職人の方を招いての講演会が有り、その縁で職人の方から技法を学ぶ機会に恵まれたこと。

■職人の楽しいところ、つらいところ

楽しいところは製作しているものがイメージ通りに仕上がったとき。つらいときは思うように進まないときです。

■技術や製作でこだわっているところ

基本の工程を積み重ねて製作していくことが、大事なことだと思っています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

刺繍の技術を磨いて幅を広げて色々なものを作っていきたいです。

■TOKYO職人展に期待していること

東京都の伝統工芸品の中に江戸刺繍があるということを知っていただき、繡法や作品によって変わる糸の太さの違いや、使われる材料などを面白く感じてもらえれば、と思います。会場で見聞などを聴くことができたらとてもうれしいです。

廣瀬刺繍店

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼1-3-11 昭和第3ビル6F

えどししゅう 江戸刺繍

Edo Shishu

江戸表具

細矢 哲史



Satoshi Hosoya

江戸表具の技術で表装された掛軸



■小学校の時の図画工作の成績

鮮明には覚えていませんが、楽しみの授業でした。ただ絵を描くのは苦手なんです。

■職人の道を志したきっかけ

父が同じ職人で、仕事を継ぐため東京で6年修行し、千葉に戻り10年、計16年が経ちました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

同業の人と仕事や作品について話している時や手間のかかる仕事をどう乗り切るかを考えるのは楽しいと思っています。できないことがあると辛いと言うより悔しいですね。

■技術や製作でこだわっているところ

まだまだ技術的には足りてないと思っています。今まで多くの人ののおかげで、多少自信をもって仕事ができるようになってきました。あと、こだわっているのは道具を大事にすることですね。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

作品ありきの表具なので、作品を活かすための表具だということに拘りを持ち続けていきたいです。本紙回りの裂地(きれじ)の柄や色合いを決めるときは、とても悩みます。どうしても感覚やセンスになってしまうので、もっともっと経験と知識と美意識を高めたいと思っています。

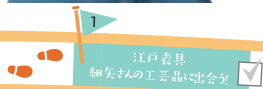
■TOKYO職人展に期待していること

若い世代にどう伝えていくのが大事だと持っています。今の職人はだいたいぶ年配の方が多いので、1人でも多くの若い人に興味持ってもらい、こっちの職人側に来て欲しいですね。

細矢内装

〒297-0026 千葉県茂原市茂原1625
TEL 090-4932-6582(担当:細矢)

Edo Hyogu



江戸表具
細矢さんの工芸品に出会う



江戸木版画
田塾さんの工芸品に出会う

7つ連続

江戸木版画

田塾 昌美



Masami Tano

■小学校の時の図画工作の成績

大好きな科目で5でした。

■職人の道を志したきっかけ

4年前偶然テレビ番組で摺り職人の姿を見て、憧れ、職人の世界へ飛び込みました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

催事やイベント、ワークショップで江戸木版画を知ってもらえた時やお客様の驚いた顔、楽しそうな顔が見られたときがうれしいです。技術的にはまだまだ勉強中。効率よくきれいな所作を意識しながら作業するのに苦労しています。

■技術や製作でこだわっているところ

何度も摺り重ねて出来上がる鮮やかな色彩。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

美術品だけでなく、沢山のものを見たり、聞いたり、体験して自分の肥しにしたいですね。今後は、色目の多い作品に挑戦したいです。

■TOKYO職人展に期待していること

夏休み期間ということで、子供だけでなくそのご家族にも知るきっかけとなつてほしいです。高校生・大学生など進路選択をする方たちには、こういう仕事や選択肢があるということに気づききっかけとなつて欲しいです。

株式会社高橋工房

〒112-0005 東京都文京区水道2-4-19
TEL 03-3814-2801
URL <https://takahashi-kobo.com/>



江戸木版画の作品

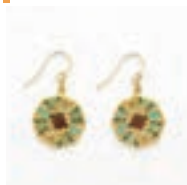
東京七宝

とうきょう しっぽう

9

畠山 佳奈

Kana Hatakeyama

東京七宝で作成した
アクセサリ

9

東京七宝
畠山さんの工芸品は出展が

10

江戸硝子
高崎さんの工芸品は出展が

■小学校の時の図画工作の成績
万年、5段階評価で「2」でした。

■職人の道を志したきっかけ

家業であり、はじめは荒川区の「匠育成支援事業」を活用して学びました。職人歴7年目ですが、父からは「一人前になるには10年かかる」と言われており、未だ修行中です。

■職人の楽しいところ、つらいところ

独自のデザインに、100色以上の釉薬を使って配色を考えていることが楽しいです。数百個単位で色を盛る作業が続くと、無心で黙々と作業をするので集中力を切らさないようにするのが大変です。

■技術や製作でこだわっているところ

三位一体(色盛り・焼成・研磨)の技術、それぞれがすべて揃わないと完成しないところです。また父からはいつも「手早く、かつ丁寧にできることが職人」と言われており、それができるように日々心がけています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

地金の一部が枠のみで、そこに透明色の釉薬を盛ることでステンドグラスのような効果を生む透胎七宝(とうたいしっぽう)に挑戦し、オリジナルの作品を作ることです。

■TOKYO職人展に期待していること

今回が初参加で実演をさせていただきます。若い方や海外の方にも見てもらい、東京七宝をはじめ、日本の伝統工芸にぜひ興味を持ってもらいたいです。

畠山七宝製作所

〒116-0003 東京都荒川区南千住5-43-4

TEL 03-3801-4844

URL <https://tokyo-shippou.com/>



江戸硝子

えど 硝子

10

高崎 明都

Minto Takasaki

規格外品をカットして
再生させた作品

■職人の道を志したきっかけ

ものづくりの世界に憧れ入社、検査部門に身を置き、日々、検査で落ち破棄される品の数々。これらをなんとかしたいと規格外品をカットによって工芸品にすることを閃き、仕事の合間に独学で技術を磨きました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

破棄される規格外品をカットによって切り作品へと昇華させ、流通させることが出来た時ですね。

■技術や製作でこだわっているところ

工場内の様々な機械を試したり、日々先輩や他の分野の職人さんたちから学んだ技術も試しています。一つでも多くの規格外品を工芸品にすることにこだわっています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

まだ始めたばかりなので、売れるものを作っていきたい。通常の切子と違うデザインの製品を製作していきたいと考えています。

■TOKYO職人展に期待していること

今年で2度目、初めて実演もチャレンジします。去年よりは腕が上がっているの、見てもらいたいです。

東洋佐々木ガラス株式会社千葉工場

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田559

TEL 047-459-3101

URL <http://www.toyo.sasaki.co.jp>



Edo Glassware

江戸硝子

えどがらす

11



廃棄される硝子を再生させ作った作品

梶原 瑞加



Mizuka Kajiwara

■職人の道を志したきっかけ

入社したのはモノづくりがしたかったからです。ベテランの方が休憩時間に置物とかを作っており、面白そうだと感じ、それを見て学びました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

自分が考えていた通りに上手いかない事も多いですが、上手いいったときはとても楽しいです。

■技術や製作でこだわっているところ

不良として廃棄されてしまうガラスを使い製作してます。溶けた硝子を卒に適量巻きだすのが大変でした。毎日同じ大きさ、同じ重さのものを作り続けることで、少しは上手くなったかと思います。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

今までの作品は小さなものが多かったので、大きなものに挑戦したいです。昔の職人は龍や鯉などを作っており、作り方はわかりませんが、まだ上手くいっていません。ゆくゆくは自分のデザインの作品を作成していきたいと考えています。

■TOKYO職人展に期待していること

モノ作りはすごく楽しいので、色々なことに挑戦して欲しいと思います。製作体験ではリユーターという機械でガラスを削ることで、好きなデザインを簡単に表現できる楽しみがあります。是非チャレンジして欲しいです。

東洋佐々木ガラス株式会社 千葉工場

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田559

TEL 047-459-3101

URL <http://www.toyo.sasaki.co.jp>



11

東京硝子
梶原さんの工芸品に出会え



12

東京洋傘
赤堀さんの工芸品に出会え



東京洋傘

とうきょうようがさ

12

赤堀 亜実



Ami Akahori

■小学校の時の図画工作の成績

まずまずの成績でした。

■職人の道を志したきっかけ

元々服飾専門学校に通っていて、学校にきていた伝統工芸インターン募集がきっかけなんです。

■職人の楽しいところ、つらいところ

新しい技術を覚え、それを活用して手を動かす、形にしていける事が、楽しくもあり難しいところです。もちろん仕事なので責任感を持って作業しています。

■技術や製作でこだわっているところ

まだ職人になったばかりで、糸の始末など工夫しながら傘のカバーを骨に取り付ける作業をしています。伝統技法「ほし織り」の風合いを活かした傘づくりが出来よう学んでいきたいですね。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

傘以外の雨具も考えてみたいです。

■TOKYO職人展に期待していること

製作体験では、小さな傘に自分の手で色付けや柄を書くことで、オリジナルの傘を作ってもらいたいと思っています。

株式会社モンブラン

〒130-0012 東京都墨田区太平2-19-1

佐藤マンション1F

TEL 03-6751-9748

URL <https://www.montblanc-y.co.jp>



モンブラン社の商品

Tokyo Y

東京洋傘

とうきょうようがさ

13

小出水龍之介



Ryunosuke Koide



前原光榮商店の商品

■小学校の時の図画工作の成績

◎でしたよ。

■職人の道を志したきっかけ

小さい頃から漠然と何かの「伝統工芸士」になりたいと思っていたものの、進路を決める段階で職人の現実を知り設計職に。しかし工芸への夢が頭から離れず、今回ご縁があって傘職人への道へ進むことができました。

■職人の楽しいところ、つらいところ

現在は分担して作業を行っていますが、やろうと思えば自分ひとりで作業が完結できるところが楽しいかな、と思います。設計の時は「設計」しかやれなかったんで、それをすごく感じます。つらいところは工芸品と量産品の重きをどうするか、というところかなと思います。

■技術や製作でこだわっているところ

工芸品でありながらも量産品でもあるので、ムラの無い仕上りになるようにしているところがこだわです。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

傘職人の高齢が課題となっている為、それを補える体制を整えることが現在挑戦していることであり、やらなければならぬことだと思います。

■TOKYO職人展に期待していること

他業種の職人さん達と関わる機会が多くない為、今回の職人展での繋がりを生かし工芸全体を盛り上げる施策とか考ええたらいいな、と思います。

株式会社 前原光榮商店

〒111-0055 東京都台東区三筋2-14-5

TEL 03-3862-5788

URL <https://maehara.co.jp/>



13

東京洋傘
小出水さんの工芸品に出会う



14

東京洋傘
山崎さんの工芸品に出会う



GOAL



前原光榮商店の商品

14

東京洋傘

とうきょうようがさ

山崎 勇輝



Yuuki Yamazaki

■小学校の時の図画工作の成績

成績は覚えていないのですが、幾つか大きな賞を頂きました。

■職人の道を志したきっかけ

元々傘職人になりたかったわけではないが、たまたまインスタを見ていて、職人募集を見つけて応募しました。今年で5年目になります。

■職人の楽しいところ、つらいところ

自分で型を作り、生地を裁断し、縫製で作り上げるというところが面白いですね。裁断の幅が小さいものは張るし、型によって変わるので試行錯誤しています。しかし仕事なので、ある程度の本数を生産しなくてはならず、1本にどれくらいの時間をさくか、こだわるかの塩梅(あんばい)が難しいです。

■技術や製作でこだわっているところ

一本の傘に何人もの職人が関わっているところ。様々な職人の粋の結晶が東京洋傘だと思っています。製作は、やり直しがきかないので細心の注意を払っています。

■今挑戦していること、これからやりたいこと

傘の形自体は100年以上変わっていない。そこを守っていきながら進化させることが大切だと感じています。

■TOKYO職人展に期待していること

すごく地味な作業なので、来られた方に興味を持ってもらえるよう考えて工夫します。

株式会社 前原光榮商店

〒111-0055 東京都台東区三筋2-14-5

TEL 03-3862-5788

URL <https://maehara.co.jp/>

